

広報東広島

HIGASHIHIROSHIMA 

ひがしひろしま 4

Apr. 2024

No.600

東広島市制施行 50周年



西条東保育所の子どもたちと手形アート

東広島市の魅力を知ろう!

東広島市は、令和6(2024)年4月20日で誕生して50年。さまざまな出来事や人がつながって今の東広島市があります。市の魅力を見つめ直すとともに、まちのあゆみを振り返りながら、これからの東広島市を思い描いてみませんか。

☎ 広報戦略監 ☎ (082) 420-0919



4つの大学の集積

◆ 学生数は約17,000人
◆ Town & Gown 構想



日本酒のまち

◆ 市内に10の酒蔵
◆ 市を代表する行事「酒まつり」



高い教育力



国際色が豊か

◆ 外国人市民が市の人口に占める割合は中四国地方1位



研究機関や先端技術産業の集積

◆ 産業と研究機関の連携による新産業の創出や高度人材育成
◆ 半導体や自動車産業など



アクセスに恵まれた立地

◆ 山陽自動車道
◆ 東広島・安芸バイパス
◆ 東広島・呉自動車道
◆ 電車・新幹線は計10駅
◆ 近隣に広島空港
◆ 安芸津港



都市と自然が近い

ひがしひろしまのここが好き



リリー ヤンさん
半導体製造会社に勤務

東 慧佑さん 大学生
東広島市に住んで3年目

舛木 幸子さん
親子の集いの場を運営

満重さんファミリー

東広島市が誕生して50年。「賀茂学園都市建設」・「広島中央テクノポリス建設」の2大プロジェクトの推進や、平成17年の1市5町の合併を経て、豊かな自然環境、学術研究機能や産業の集積、都市機能の充実により、魅力ある都市へと成長してまいりました。これまで本市の発展にご尽力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

本年は、新たな50年の未来に向けたスタートの年です。皆さまとともに本市を次のステージへと推し進めることで、市民一人一人がWell-being(幸福感)を感じられる「やさしい未来都市 東広島」の実現に向けたまちづくりに全力で取り組んでまいります。

東広島市長 高畑 廣徳





ブルーパール
開通

1974 昭和49 西条町・八本松町・志和町・高屋町が合併、
県内で12番目の市となる
市章制定 ◆ 飛んでいる鳥をイメージした「ひ」
中央には学びの象徴ペン先のデザイン



1975 昭和50 賀茂学園都市建設基本計画発表

1976 昭和51 賀茂学園都市開発整備事業実施基本計画認可

1977 昭和52 「市の木」「市の花」制定



1979 昭和54 東広島市立美術館(八本松町)開館
第1回みんなのまつり開催



1980 昭和55 北海道広島町と姉妹都市提携
ブラジル連邦共和国マリリア市と親善都市提携

1982 昭和57 広島大学工学部移転開学 ◆



1984 昭和59 広島中央テクノポリス地域指定

1985 昭和60 賀茂広域行政組合発足、賀茂環境衛生センター供用開始

1986 昭和61 東広島市浄化センター通水開始

1987 昭和62 山陽自動車道 ◆
(広島東IC～志和IC)開通



1988 昭和63 山陽新幹線東広島駅
開業 ◆
山陽自動車道
(西条IC～志和IC)開通

1990 平成2 賀茂環境センター供用開始
第1回酒まつり開催 ◆
山陽自動車道(西条IC～河内IC)開通

1991 平成3 近畿大学工学部東広島キャンパス開校

東広島市
誕生

1974

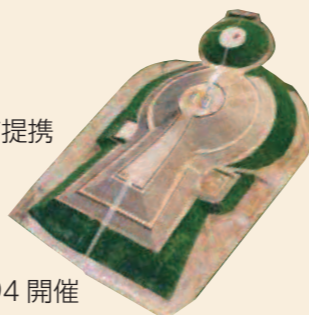
新幹線の駅ができました



1992 平成4 広島中央サイエンスパーク造成工事完成
東広島運動公園体育館開館
ブルーパール開通(市街地～広島大学) ◆

1993 平成5 三ツ城公園開園
国道2号西条バイパス開通
中華人民共和国徳陽市と友好都市提携

1994 平成6 三ツ城古墳保存復元完了 ◆
中央図書館開館
第12回アジア競技大会広島1994開催
(ゴルフ・レスリング)



1995 平成7 広島大学統合移転完了
東広島運動公園陸上競技場完成
国税庁醸造研究所開所

1996 平成8 KAMON ケーブルテレビ開局
第51回国民体育大会ひろしま国体開催 ◆
(ウエイトリフティング・
ラグビーフットボール少年男子)



1997 平成9 ひろしま国際プラザオープン

1998 平成10 鏡山城跡国史跡に指定
市公式ホームページ開設
テクノタウン東広島完成

2000 平成12 第15回国民文化祭・
ひろしま2000開催

第1回酒まつり開催



まつりを運営する中で実行委員
同士の絆が深まり、地域
で活躍する人が育っています。
その地域への思いが、
魅力あるまつりにつながって
いるように感じます。



2000年頃から
酒まつり実行委員会に参加
村上 孝治さん

2001 平成13 広島中央広域行政組合設立
近畿大学工学部統合移転完了
研究成果活用プラザ広島開館
国立療養所広島病院統合

2002 平成14 ブルーパール全線開通(西条駅前～広島大学)
スポレクひろしま2002開催

2004 平成16 東広島圏域(東広島市・黒瀬町・福富町・
豊栄町・河内町・安芸津町)合併協定調印

2005 平成17 東広島圏域(東広島市・黒瀬町・福富町・
豊栄町・河内町・安芸津町)合併 ◆



東広島圏域合併
人口18万人
突破

人口
19万人
突破

2005

2010

2016

2024

市制施行
50周年

新たな50年の
未来に向けて
スタート!

2006 平成18 天文台広場完成

2007 平成19 東広島運動公園野球場完成
東広島・呉自動車道部分開通
(馬木IC～上三永IC)

2008 平成20 東広島市4大学連携協定締結
道の駅 湖畔の里福富
オープン ◆



2009 平成21 広島中央環境衛生組合設立
県営福富ダム完成

2010 平成22 東広島・呉自動車道(上三永IC～高
屋JCT・IC)、東広島高田道路(高
屋JCT・IC～東広島本郷忠海線)、山陽
自動車道(高屋JCT・IC)開通
独立行政法人産業技術総合研究所
中国センター開所

2011 平成23 FM東広島開局
消防新庁舎完成 ◆



2012 平成24 東広島・呉自動車道(黒瀬IC～阿賀IC)開通

2013 平成25 市役所新庁舎完成 ◆
市民協働センター開設



2015 平成27 JR西条駅南北自由道路開通
東広島・呉自動車道全線開通



2016 平成28 東広島芸術文化ホール
くらら開館 ◆

大・小ホールは優れた音響、劇
場機能で、演出の幅が広がります。
芸術文化を通して人の
交流、笑顔、感動が生まれ
ています。



東広島に根差したオペラ
を主宰する音楽家
もりてつやさん

くらら開館



2017 平成29 JR寺家駅開業
東広島・呉自動車道(大多田IC)開通
西条市街地循環バス「のんバス」運行開始 ◆



2019 令和元 地域すくすくサポートを10の日常生活圏域に開設
東広島イノベーションラボ ミライノ+開設

2020 令和2 「Town & Gown」構想の取り組み開始
[SDGs未来都市]に選定
東広島市立美術館移転開館

2021 令和3 広島大学フェニックス国際センター
MIRAI CREA開館
広島中央エコパーク供用開始 ◆



2022 令和4 道の駅 西条のん太の酒蔵オープン ◆

2023 令和5 国道2号東広島・安芸バイパス全線開通

2024

※名称は当時のもの

中学生 × 市長 座談会

東広島の

今と未来



東広島には
おいしい特産品が
たくさん!

自然豊かな
多文化都市!

環境、自然、
国際化が
キーワード!

さまざまな立場の
人の意見を聞く
機会が多い!

豊栄中学校 2年 兼平 朝陽さん

第26回東広島中学生環境問題作文コンクールで海洋ごみなど環境問題を取り上げた作文が最優秀賞に。陸上部で投てき、英語の勉強にも力を入れる。



中央中学校 3年 キミー・ラディア・ラナズユリさん

インドネシアから日本に来て1年半。昨年の東広島市中学校英語暗唱大会・スピーチ部門で優秀賞。中学では家庭科部部長を務めた。



高垣市長



県立広島中学校 1年 堀田 奈音さん

保育園のときからプログラミングを勉強。昨年の全国大会で年齢や気分で本を探せるアプリがグランプリに。3Dを使った動画の制作に挑戦中。



高垣市長と市内中学生3人が集い、東広島の未来を考える特別座談会を行いました。

※学年は2024年3月現在

東広島市はどんなまち?

兼平さん 私が住む豊栄ではリンゴ、東広島ではお酒、安芸津のジャガイモなど特産品がたくさんあります。

キミーさん 豊かな自然資源を備え、留学生や労働者が多く住む多文化都市だと思います。

堀田さん 人がどんどん増えていて、大学生や外国人が身近。違う文化や考え方を取り入れるチャンスがたくさんあります。



高垣市長 東広島市は都市と田舎が共存しています。交通網に恵まれ、4つの大学や試験研究機関、先端技術産業などが集積し、国内外から豊富な人材によってイノベーションが生まれています。外国人市民が

市の人口に占める割合は中四国地方で1位、国籍は113か国(2023年12月末現在)にも上ります。地方都市の中でも人口



増加が続いているんですよ。広島県最大級の前方後円墳のある三ツ城古墳や酒造りなど歴史や伝統が豊富。小・中学生の学力・体力は国・県を上回り、クラブ活動も活発といった特徴もあります。

夢に向けて学びたいこと



兼平さん 中学校で環境委員会に入っています。将来はカメラマンになって、環境問題への意識を写真で広めていきたいです。

キミーさん 言語教師か外交官になりたいです。外国語や他の国の文化、人と話す力を学んでいます。



堀田さん 科学者としてAIを使った技術を開発し、がんなどの病気の治療に役立てたい。そのための仲間をつくりたいです。

高垣市長 東広島市ではICT(情報通信技術)の活用や大学との連携など、学校教育に力を入れています。国際交流を図る国際フェスタ、SDGs未来都市として環境フェアなども実施しています。チャレンジを続けてください!

どんな東広島市に なっていきたい?

兼平さん 人も生き物も住みやすいまち。ごみを減らす活動など、自分

のできる身近なことから環境を守りたいです。

キミーさん 幸福な学生中心の都市として自然との調和を望みます。私も東広島のいいところを宣伝します。言語の壁を低くし、人が集まりやすい場があると嬉しいです。

堀田さん 世界から注目される都市に! このまちに住んでいることを誇りに思っています。僕は勉強を続けて仲間をつくり、夢を実現できるように努力します。

高垣市長 皆さんの話から、環境、自然、国際化というキーワードが見えました。まさに東広島市の

まちづくりの方向性である「未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市」と一致しています。誰に対しても何に対しても「やさしい未来都市」となることで、一人一人がWell-being(幸福感)を感じて暮らしていけることを願っています。お互い、夢に向かって頑張りましょう。

ラジオで詳しく

FM東広島(89.7MHz)
4月の毎週水曜日 18時台
「深掘り!ひがしひろしま」



スマートフォンでも聞けます



50周年を一緒に楽しもう!

記念式典

日時 4月20日(土) 14:00~

内容 <第1部>式典
<第2部>アトラクション
(創作劇、演奏など)

※市役所本庁舎駐車場が利用できません。周辺の混雑が予想されるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

場所 芸術文化ホールくらら
大ホール

※館内では祝賀カルチャーフェスタなども同時開催

問合せ 総務課
☎(082) 420-0907

記念写真展
~あの時が今に
つながる物語~



日時 4月17日(水)~22日(月)
9:00~17:00

場所 芸術文化ホールくらら
市民ギャラリー

問合せ 広報戦略監
☎(082) 420-0919

50周年記念のん太
トレーディングカード



記念写真展でカードを配布します。

問合せ 東広島市観光協会
☎(082) 420-0310

記念マルシェ

日時 4月20日(土)
10:00~16:00

内容 事業者、市民・学生団体による飲食店・物販・展示など

場所 西条中央公園(美術館側)
問合せ ブランド推進課
☎(082) 422-1032

いますぐチェック!
50周年イベント情報
など随時更新中!

特設サイト
記念映像やデジタル
写真展も公開



Instagram



次世代学園都市元年!



ポイント

1 次世代学園都市の実現に向けて 1億8,915万円

大学や民間企業との共創や、産業団地の戦略的確保で、学園都市としてさらなる発展を目指します。

- 大学と一体となって進めるまちづくり「Town & Gown」を市内大学へ展開
- 半導体産業の大型投資に連動した産業用地の整備を推進

学術研究機能や産業の集積、都市基盤の整備などにより成長を続けてきた東広島市。これまで築いてきた基盤の上に新しい変化を取り入れながら、一人一人が生活しやすく Well-being (幸福感) を実感できる「やさしい未来都市 東広島」の実現に向け、今後もさらなる発展を目指します。

☎ 財政課 ☎(082)420-0918

ポイント

2 全世代にわたる市民負担の軽減による暮らしやすさの向上 48億5,775万円

介護・医療に関連するあらゆる世代の負担を減らし、市民の皆さんの健やかな暮らしを守り生活の質を向上させます。



幼年期 0~4歳	少年期 5~14歳	青年期 15~24歳	壮年期 25~44歳	中年期 45~64歳	高年期 65歳~
-------------	--------------	---------------	---------------	---------------	-------------

※厚生労働省「健康21」によるライフステージ区分

- 拡充** 乳幼児等医療費の支給対象の拡大 (18歳までに延長)
- New** 給食費負担上昇抑制 (保育所等、小・中学校)
- New** 国保がん検診等無料化 (20歳以上)
- New** 脳ドック費用助成 (40歳以上)
- New** 介護保険料の引き下げ (65歳以上) 基準額 月額5,700円→5,400円

1 多様性を踏まえた人口減少地域総合対策 7億5,231万円

地域特性を活かしたまちづくりや地域内経済循環の拡大などを推進し、「住みたい、住み続けたい」と思える地域の活力の維持に取り組めます。

- (仮称) 地域コーディネーター (集落支援員制度) の導入
- 共創による地域課題解決プログラムの推進
- 学校給食への地場産野菜の供給拡大
- 東広島こい地鶏の生産振興
- 移住者受け入れ情報の発信・相談体制の確保
- 人口減少対策地域での空き家リフォーム、浄化槽設置整備などの支援の上乗せ



東広島こい地鶏



地域共創型課題解決事業

2 こどもの健やかな成長のための環境づくり 80億1,232万円

こどもの視点に立ち、全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援。子育て世帯の経済的負担の軽減や、仕事と家庭・子育ての両立の応援などに取り組めます。

- 妊産婦・子育て世帯・こどもの一体的な相談支援を行うこども家庭センターの設置
- 乳幼児等医療費の支給対象の拡大
- 児童手当の支給対象の拡大
- 仕事と家庭・子育てを両立できる保育サービスの充実
- 大学との連携やICTの活用などで、質の高い教育を推進



すくすくサポート



ラーニングルーム

3 Well-being を実感できる地域共生社会の実現 4億5,999万円

地域住民や地域の多様な主体が「支え手」・「受け手」という関係を超えて、学び合い、支え合い、感謝し合えるなどの「シアエル関係」が築けるようなまちづくりを進めます。

- 不登校・ひきこもり状態にある人への支援の充実
- 複合化・複雑化した課題を抱える世帯への相談支援体制の充実
- 地域課題の解決につながる学習機会の充実
- 市民活動団体の立ち上げや活動の継続を支援
- 障がい福祉に関する相談支援の強化



地域食堂



地域の居場所づくり活動

ポイント

3

目指すべき姿を実現するための施策の包括的推進

~ Well-being (幸福感) の向上を目指して ~

一人一人が生活しやすく Well-being を実感できるまちづくりの施策を一体的に進めます。



ポイント

4 新しい時代をリードする「やさしい未来都市」の実現へ向けた重点施策 127億1,873万円

第五次東広島市総合計画に掲げる「世界に貢献するイノベーション創造のまち」と「暮らし輝き笑顔あふれる生活価値創造のまち」を目指して、次の6つの施策を重点的に取り組んでいきます。



1 命と暮らしを守る体制の整備 33億8,747万円

- 災害死ゼロを目指した防災対策
- 総合的な医療体制・救急医療の強化



2 仕事と生活価値を創造する基盤づくり 26億7,338万円

- 中小企業者の活性化
- 成長産業の集積と新たな企業立地、投資の促進
- 豊かな農村生活の実現と農業の生産性向上
- 東広島ブランドの確立



3 誰ひとり取り残さない多様性と調和社会の実現 34億9,079万円

- 誰ひとり取り残さない支援体制の充実
- 安心して子どもを産み育てられるまちづくり
- 国際色豊かなまちの形成



4 多彩な地域の特徴を生かしたまちづくり 16億3,027万円

- 地域別計画の推進による地域の誇りの創出
- 希望ある未来へ挑戦するプロジェクトの展開



5 時代を担う子どもを育てる教育・保育の推進 12億1,142万円

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- 地域・大学・企業等との特色ある教育活動の協働
- さらなる幼児教育・保育の質の向上

6 持続可能な次世代環境都市の構築 3億2,540万円

- 脱炭素化の推進
- 豊かな自然環境の保全と活用
- ごみの減量化プロジェクトの推進

会計別予算額

【一般会計】福祉・教育・消防・道路の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。
 【特別会計】国民健康保険や介護保険など、特定の事業を特定の収入によって行う会計です。
 【公営企業会計】主に使用者からの料金収入によって事業を行う会計で、地方公営企業法の適用を受ける会計です。

※表中の数字は、四捨五入による端数を調整していないため、内訳と計は必ずしも一致しません。

区分	金額	対前年度増減率(%)	
一般会計	986億3,000万円	4.4	
特別会計	ひがしひろしま墓園管理事業	1,094万円	0.4
	特定地域生活排水処理事業	1,313万円	3.6
	八本松駅前土地区画整理事業	7億2,771万円	△13.3
	国民健康保険	153億4,800万円	△3.6
	後期高齢者医療	28億9,304万円	14.2
公営企業会計	介護保険	130億3,208万円	△1.6
	下水道事業	132億2,016万円	2.2
予算総額	1438億7,507万円	2.8	

一般会計

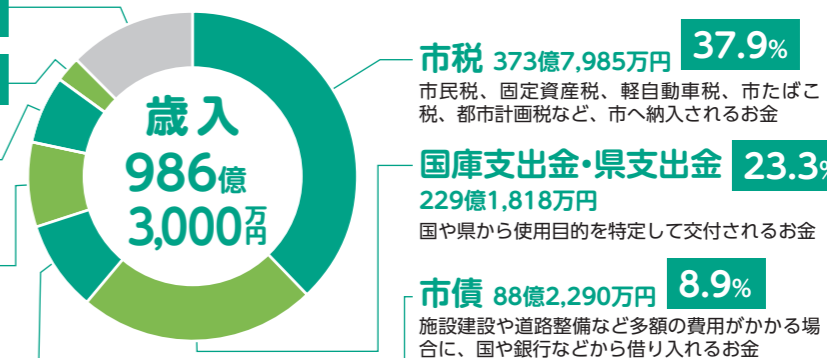
歳入 986億3,000万円 (対前年度+4.4%)

その他の収入 123億6,457万円 12.5%

使用料・手数料・分担金・負担金 24億8,937万円 2.5%

地方交付税 65億円 6.6%
自治体間の財源の格差を正として、一定の基準により国から交付されるお金

繰入金 81億5,513万円 8.3%
基金や特別会計などから一般会計に入れるお金



歳出 986億3,000万円 (対前年度+4.4%)

その他の支出 37億6,072万円 3.8%
災害の復旧や市議会の運営などに使われるお金

農林水産業費 21億7,413万円 2.2%
農林水産業の振興のために使われるお金

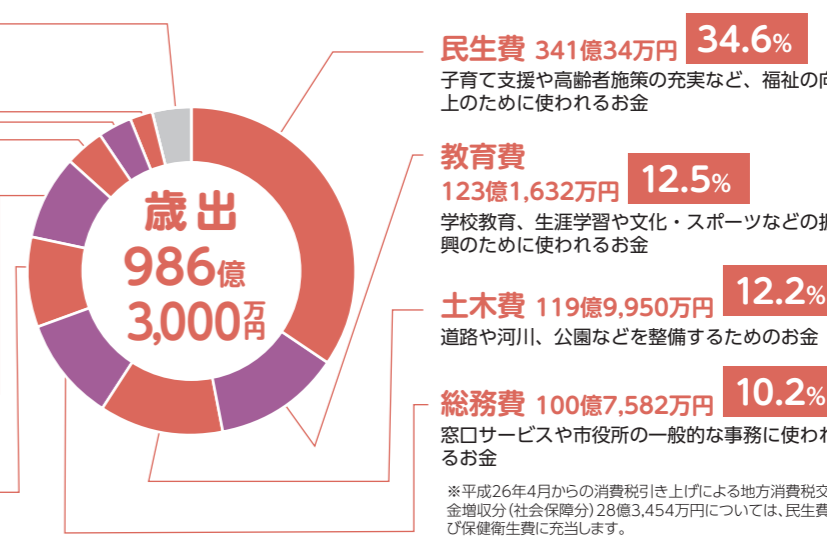
商工費 32億7,084万円 3.3%
商工業の振興のために使われるお金

消防費 37億9,568万円 3.8%
消防活動や災害対策などのために使われるお金

衛生費 81億5,210万円 8.3%
健康づくりの支援や医療体制の充実、ごみ処理などのために使われるお金

公債費 89億8,455万円 9.1%
市債を返済していくためのお金

一般会計予算は986億3,000万円で、過去最大の予算規模。「やさしい未来都市」の実現を目指した施策に取り組めます。



令和6年度の市の施策と予算のことをもっと知りたい! 詳しくはこちらからご覧ください →

